

講演

ディスレクシア(読み書き障害) って、どんな子？

知的や視覚に問題がないにもかかわらず、読み、書き、計算など特定の学習に著しい困難が見られる状態を「学習障害」といいます。中でも、文字の読み書きが特に困難な場合「読み書き障害」といわれます。学習だけでなく、日常生活にも影響が出るため、不登校や心身症など二次障害を引き起こす場合もあります。そんな子たちの世界を知り、体験してみませんか。

【日時】 令和7年11月30日(日)

13:30~15:30 (受付13:00~)

講演、疑似体験、質疑応答

【会場】 小牧市総合福祉施設ふれあいセンター 3階大会議室

(小牧市小牧五丁目407番地)

【講師】 吉田 優英(やすえ)先生

NPO法人 ディスレクシア協会名古屋代表理事、発達性ディスレクシア支援センター長
学校心理士、特別支援教育士、認定心理士、人間発達学修士
愛知教育大学地域連携センターで8年間学習指導。同大学公開講座講師、名古屋市教育センター講師、各学校で教育研修講師を歴任。

井上由香子さん、南素子さん、宮脇佐恵子さん(ディスレクシア協会会員)

【参加費】 無料

【定員】 先着100名(託児なし・子連れ可)

【申込み・問合せ】 下記いずれかよりお申込みください。

●メール aozora_komaki1202@yahoo.co.jp

●公式LINE



●公式インスタグラム

(DM)



お名前・参加者人数・当日連絡の取れる電話番号と、先生にご質問があればお書きください。(当日、質疑応答の時間がありますが、事前のご質問には講演の中で回答していただきます)

主催 **パパママサポート あおぞら**

～発達の凸凹や個性の強いお子さんの子育てを応援します～

後援：小牧市・小牧市教育委員会・小牧市社会福祉協議会

